

観洋スタッフ研修旅行～in岩手&ちょっぴり宮城～

毎年恒例の研修旅行。

今年は、1/17～1泊と、1/24～の1泊で、岩手県内(+宮城県登米市の伊豆沼を)巡るコースとなりました。まずは、盛駅～釜石駅までの「三陸鉄道」に乗りしました。語り部ガイドの話しを聞き、岩手県沿岸部の被災状況を学びながら、美しい三陸沿岸の景色を目に焼き付けました。

その後、「釜石鵜住居復興スタジアム」や花巻市の「宮沢賢治記念館」、花巻温泉の「佳松園」を視察。

今年のお宿は、佳松園の姉妹館「千秋閣」様。

2日目は、奥州市で岩手の偉人、「後藤新平記念館」で学んだあと、岩手の観光施設「えさし藤原の郷」で平安時代にタイムスリップ♪トリックアートや時代衣装を身に纏う事ができます。

最後は、志津川湾が登録されたラムサール条約の先輩、「伊豆沼」で白鳥ともふれ合いました。

近隣の観光施設を学ぶ、良き2日間の旅となりました。



編集後記

夜が寒くない！それだけですごく嬉しいです。今の季節がずっと続けばいいのと思います。桜の木の下で焼きたてパンを一斤食べたい...
高田

私の誕生日は「さくらの日」なので今この桜の季節がとても好きです。お花見するぞー！
村上

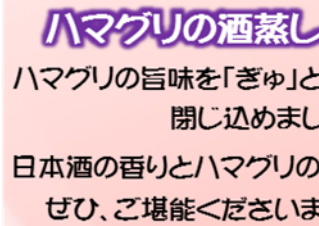
カメラを買いました！どこに行くにも持ち歩いて、写真を撮っています。マスターして色んな写真を皆様にお届けしますね！
可菜

この前テレビで、花粉症には鼻にワセリンを塗ると良いとの事。来年こそ、鼻にワセリン塗り込んで春を乗り切りたいです。
真木

春絢爛！ 春季限定メニュー



南三陸キラキラ春つけ丼
春野菜と旬の海鮮を存分に使用し、中央のサーモンは花をイメージしました♪インスタ映えも間違いなしの一品!!
南三陸キラキラ丼シリーズを、コンプリートするならまずは「春」から!



ハマグリ酒蒸し
ハマグリ旨味を「ぎゅ」と閉じ込めました!
日本酒の香りとハマグリ旨みをぜひ、ご堪能くださいませ!



春の山菜天ぷら
春野菜をサクサク衣で包みました!
三陸の新鮮な海鮮と共にいかがですか?
お好みで「ゆかり塩」をつけて、お召し上がりください!

※仕入れ状況によりお出しできない場合もございます。



～これで貴方も観洋ツウ VOL 80
南三陸ホテル観洋 2019.4月号

2019年度(株)阿部長商店入社式

4月1日、南三陸ホテル観洋にて株式会社阿部長商店入社式が行われました。今年は精鋭10名のフレッシュな皆様が入社しました！研修期間を終え、現在はそれぞれの配属先で日々勉強中でございます。南三陸ホテル観洋へ入社したのは2名です！館内でお見かけの際は、ぜひお声掛けくださいませ♪



社長から社章を授与されます。



新入生代表謝辞は気仙沼食品に配属された今野さん



東日本大震災から8年

2011年3月11日に発生した東日本大震災から、8年が経過しました。前日には、海見える命の森にて桜の植樹と追悼セレモニーが行われ、発災した14時46分に合わせて、海に向かい祈りを捧げました。



翌日11日ホテル館内では、震災で亡くなられた方々に追悼の意を表しスタッフと、ご来館頂いていたお客様と共に黙祷を捧げました。震災の記憶を風化させぬよう、今後も語り部として後世へ語り継いで参ります。



第2回 東北被災地語り部フォーラム2019

～あの日から10年・100年・1000年先の未来へ みんなが語り部～

東北から日本中、世界中へ向けて、届け、私たちの想い。

今年の2月24日・25日と開催された第2回を迎える東北フォーラム。宮城県のみならず県外や外国からも440名が参加されました。第1部の「震災を風化させないための語り部バス」から始まり、第6部までのプログラムの中から、ご参加の皆様には意見交換や話し合いを行って頂きました。東北沿岸部に甚大な被害をもたらした「東日本大震災」今年で8年の月日が経過しました。8年の年月が経つまでに全国で様々な自然災害も起こり、共に復興の最中にあり、これから先のために、「被災地」と「未災地」を結ぶ語り部が必要です。



分科会などでは「震災遺構」の保存や、役割について様々な観点から意見を出し合ったり、災害を知る世代が知らない世代へ伝えるにはどうすればよいのか地元の小中学生が発表し、「KATARIBE(語り部)」を世界へでは日本のみならず、世界へ発信するにはどのようにすれば良いのか、日本語で伝えるのか、それとも国それぞれの語り部が必要となってくるのか、伝え方はどうするのか、パネラーの方を初め、ご参加されていた方からの意見もたくさんあり有意義なものとなりました。3つに分かれた分科会が終わり総括・閉会式が終わった後は、



交流会「レセプション」が開かれ、三陸産の新鮮なお刺身や旬の一品など、三陸ならではの料理が振る舞われました♪地域や国籍の垣根を越え、地元の料理を楽しんで頂き、「陸仙会」の皆様にはダンスを披露して頂くなど会場を盛り上げて頂きました。交流会の後は「語り部座談会」が開かれ、座長を中心に車座になり、「なぜ語るのか？なぜ語れないのか」をテーマに語り合い、1日目は無事終了する事ができました。2日目はオプションとして、「震災を風化させないための語り部バス」と、「疑似喪失体験プログラム」が開かれ、命の語り部スタッフより当時の話などを聞きながら進み、エクスカーションでは「気仙沼コース」と「石巻・大川小学校コース」に分かれ、バスが出発。震災遺構の場所で語り部の話を聞き、質疑応答や今後、同じ悲劇を繰り返さないよう学びました。第2回目の開催となりましたが、これからもそれぞれの場所で伝え続け後世、未来へと繋いでゆきます。



♪マリンバルだより♪

春は出会いと別れの季節。3月、元気な2名の子どもたちが巣立って行きました。

おわかれ会

これまでの成長を振り返りながら、歌ったり、踊ったり、ゲームをしたりしました。先生方からは、フウセンカズラの種と、成長を記録したアルバムをプレゼント。本当に、元気いっぱい、大きくなりましたね！



卒園式

そしていよいよ卒園式。ホールをお花でいっぱい飾りました。ずっと練習してきたお歌を歌って、少ししんみりしちゃいましたが、卒園証書を元気いっぱい受取りました！笑顔と涙いっぱいの温かい雰囲気での卒園式でした。みんな、大きくなって時々、マリンバルで過ごしたことを思い出してね。



今年のインターンシップは国際色豊か♪



今年の春も、東京の創価大学から2班2週間ずつ29名、台湾高雄科技大学から1か月間2名、そして同じく台湾の静宜大学から1年間2名の学生が当館でインターンシップをしました。ちょうどひなまつりの時期でしたので、学生さん達には雛飾りをお手伝いして頂きました。台湾の学生と協力しながら、異文化コミュニケーションの場にもなりました。また、ひなまつり当日に、大人の方には「お酒」、お子様には「飴玉」のお振る舞い。とても喜ばれました！



最近ではインターンシップの期間中に課題を与えて、最終日に発表する時間を設けております。今回は『ホテルに来たくなるような販促物』の作成！新たなプランやポスター・チラシなど、新しいアイデアが沢山あり、私たちもとても勉強になっています。



観洋のサプライズ特集！

今年の冬(春)はサプライズ祭り♪夕食会場で様々なプレゼント企画を行いました。節分の時には、鬼に仮装したスタッフが落花生を配り、バレンタインデーは、お隣石巻市の石ノ森章太郎先生が作ったキャラクター、サイボーグ009と可愛いうさ耳を付けたスタッフが、宿泊のお客様ほぼ全員にお菓子をお配りしました。ホワイトデーには、女性のお客様と小さなお子様を中心にサイボーグ009がお菓子をプレゼント！お客様からは、「まさか、今日がそんな日だったとは！」との声も...皆様喜んでいただけたようで、ホッと一安心しました。そして、4月6日に行われた石ノ森漫画館とのコラボ企画、出張ワークショップや「シージェッター海斗」が登場した、握手会・記念撮影会も好評でした。



南三陸の桜咲く！

東北の4月といえば...桜！新年度、そして今年は「平成」最後の桜となりました。今年の桜は昨年よりは遅めの開花◎お客様の出迎え＆お見送りする「正面玄関」の桜！



そして、青く煌めく志津川湾と淡い桜のコラボレーションが楽しめる♪「海に見える命の森」の桜は、登った者だけに分かる絶景！海だけではなく♪自然いっぱいの南三陸♪5月中旬からは田東山に赤く燃えるように咲き誇るヤマツツジが見頃となるでしょう。

